

(活動報告書様式)

|              |                               |        |           |
|--------------|-------------------------------|--------|-----------|
| 団体名          | 特定非営利活動法人鶴岡災害ボランティアネットワーク     |        |           |
| 事業名          | 災害時におけるボランティア活動に関する協定づくりモデル事業 |        |           |
| 助成事業区分       | 協働助成事業（一般型）                   |        |           |
| 団体の<br>所在市町村 | 鶴岡市                           | 事業費    | 552,664 円 |
|              |                               | うち助成金額 | 500,000 円 |



#### 【事業目的】

江戸川区と鶴岡市の友好は、第二次世界大戦中の学童疎開がきっかけで、昭和 56 年、江戸川区と鶴岡市は友好都市の盟約を結び、両都市では双方で開催されるイベントにお互い訪問しあうなど、芸術・文化・スポーツ・農業・物産など様々な分野で盛んに交流が行われています。今回、災害時における被災者支援のための防災協定を相互のボランティア団体が進めることを目的とします。

#### 【実施内容】

江戸川区災害ボランティア団体と鶴岡災害ボランティアネットワークの被災者支援のための相互協力協定の締結に向け、公益財団法人えどがわボランティアセンター所属の防災組織と協定づくりを実施、

協力関係を結びました。

連携団体：

江戸川区防災ボランティア「NPO 法人手を取りあつてつなぐ命」

上記の相互協力を皮切りに相互連携を図りました。

#### 【事業の成果及び今後の展望】

首都直下型地震など大規模かつ広域な災害時において、友好都市どうしの災害ボランティア団体が防災協力関係を結んでおくことは大切なことと感じていましたが、具体的な協定まで結ぶことまではなかったため、今回の取り組みを通じてまずは顔の見える関係作りから始めました。コロナの影響もあり事業計画通りには進まなかったものの、お互いの置かれている地域の実情や取り組みに対しての理解を深めることが出来ました。

今回は協定を結ぶまでには至りませんでした。今後、継続して交流することにより協定を結ぶところまで行きたいと考えています。今回の取り組みの経緯を記した団体の通信を関係各位に提供して、当団体の活動内容を参考にしていただければと考えます。

NPO 法人鶴岡災害ボランティアネットワークは、災害時の災害ボランティア活動・平時の防災活動の啓蒙の支援を行っています。